

YAMAKAI NO SATO

令和7年 12月15日

No.452

地区
だより

じゅうおう

十王地区

コミュニティセンター

TEL 0238-85-2102

FAX 0238-85-2122



11/23(日)もちの会をしました。初めての餅つきに子どもたちは大喜びでした。



生涯学習事業「料理教室」



12/6(土)お正月料理教室をしました。
 たくさんの参加者の方と「伊達巻き」「栗きんとん」「筑前煮」を作り、とても美味しく出来上がりました。
 「家に帰ったら早速作ってみる！」という元気な声も聞こえてきました。
 特別にきゅうりの飾り切りも教えていただきありがとうございました。



オレンジカフェ

12/4(木)今年最後のオレンジカフェでした。
 初雪が降ったこの日でしたが、みんな元気に来てくださいました。龍澤寺の住職さまに講話と奥様に健康ヨガをおこなっていただきました。
 お食事も芋煮と栗ご飯でとても美味しくいただきました。



第4次地域づくり計画「策定委員会」

12/5(金)高橋信博コーディネーターの元、策定委員の方に集まっていただき、14日(日)のワークショップに向けた打ち合わせが行われました。当日は36名の参加者のみなさんとこれからの十王地区のことを、ワークショップ形式でいろんな意見をお聞きすることになっています。たくさんの活発な意見がでることを楽しみにしています。子どもたちも参加してくれます！



なかよし長寿会

「十王1・2町内なかよし長寿会」が11月30日(日)43名参加のもと上野公民館にて開催されました。今年は初めての試みで、県の消費生活サポーターの高橋氏を講師として「落語で学ぶ消費者トラブルと対処法」の講座をお聞きしました。その後のアトラクション「スリッパ投げ入れ大会」は大盛り上がり。そして「お雑煮・あんこ・納豆の餅の食事会」と地域の食材を使用したおかずと一緒に、おなか一杯いただきました。

1町内長 青木勝広さんより



防災コラム



～雪の事故に注意～

今月のテーマは、雪の事故防止についてです。毎年、多くの方が雪下ろしや除雪の作業中の事故で死傷しています。

○「自分は大丈夫！」という過信は禁物

「慣れているから大丈夫」「今までけがしたことはない」と思っている方もいると思います。しかし事故に遭った人も「自分は大丈夫だ」と思っていたかもしれません。過信は禁物です。

○雪下ろし中の事故が全体の5割以上!!

県によると、過去5年間に発生した雪害事故による死亡原因で5割以上を占めるのが、雪下ろし中の事故とのことです。特に高齢者が遭うことが多いようです。

県では、安全な雪下ろしのポイントを8つ挙げています。

- ① 二人以上で周囲にも注意 ②安全な服装で ③命綱を使う ④はしごは固定
- ⑤使いやすい道具 ⑥屋根の雪のゆるみに注意 ⑦無理な作業をしない
- ⑧順序守って。足場は特に注意

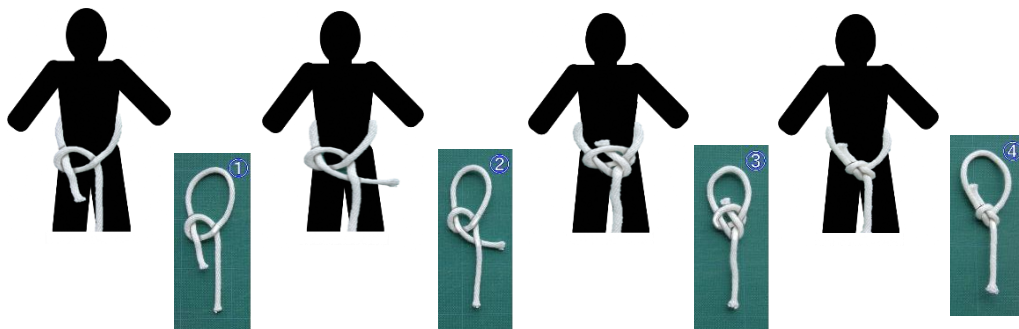
(※詳しくは、「こちら防災やまがた」ホームページを確認してください。)



○自衛隊でも実践する命綱のむすび方

転落防止に最も効果的なのは、命綱を使用することです。命綱は、本来、安全帯など幅の広いものに体に固定します。安全帯がない場合のために、自衛隊でやっているロープのむすび方を紹介します。

もやい結び



※命綱を結びつけるのは専用のアンカー又は家の反対側の柱に結ぶなど状況に応じてしっかり固定。長さは屋根の上で止まる長さに。また、トラロープは命綱に向いていません。滑りやすく、ほどける危険があります。

○温暖化でドカ雪が増加傾向に！除雪作業は万全の体制で！雪害にも注意

温暖化が進むと雪は減るんじゃないかと考えがちですが、調べてみると「ドカ雪」が増える傾向にあるそうです。また、気温が上がることで湿った重たい雪になるそうです。除雪はたいへんな重労働です。事故防止の対策をとり注意して作業を行いましょう。また、着雪による倒木で電線を切断し停電を引き起こす場合もあるので、石油ストーブ等、停電でも「暖」を取れるように備えましょう。

地域防災マネージャー 橋本 和彦

防災研修会



11/14(金)防災研修会を開催しました。講師に西谷友里氏(有限会社西谷)をお招きし、「ぼうさいの常識を変える ENJOY BOUSAI」をテーマに防災備蓄品についての講話をしていただきました。災害時、避難生活が長く続く場合は普段の生活に近づけることが大切だそうです。お腹を満たすだけでなくこころも満たすことの重要性和、そのために必要な備えについて教わりました。



お申し込み・お問い合わせは
十王地区コミュニティセンター TEL 85-2102

「令和8年度に助成を希望する団体を募集します」

白鷹町地域づくり推進交付金を活用し、住みよいまちづくりや地域活性化に取り組む活動を支援します。

◇対象事業例

- ・伝統芸能継承、地域文化の保存・伝承事業
- ・高齢者、障がい者などの福祉支援事業
- ・防犯、防災、交通安全などの安全安心活動
- ・青少年育成などの次世代教育支援事業
- ・里山の活用保全などの事前環境事業
- ・町並み、公園などの景観事業
- ・地域振興推進、地域イベントなどの活性化事業
- ・地域資源を活かしたコミュニティビジネス事業
- ・郷土食や伝統食、農業に関する事業
- ・エコ活動や衛生活動などの生活環境事業
- ・婚活や子育て支援など人口減少対策事業
- ・道路、水路の維持補修に関する事業
- ・（原材料と重機使用料が対象経費）
- ・その他、地域活性化・地域課題解決に対応した事業

◇募集期間

令和8年1月7日（水）～1月30日（金）

「こんな事業を考えている…」という団体の皆さんはお気軽に
（ ）相談ください。

◇問合せ先 山峡紅の里 TEL 85-2102

みそ作り

今年度のみそ作りは2月の開催になります。

日時 2月15日（日）です。

申込締切：令和8年1月7日（水）までコミセンに

お電話ください。（85-2102）

内容は来月号でお知らせします！

認知症予防サロン・地域食堂 オレンジカフェ

日時 1月8日（木）午前11時～午後1時

場所 山峡紅の里

内容 アトラクションはフラダンスです。

参加費 200円 バス利用の方は500円です。

お申込みは12月24日（水）までお願いします。

白鷹雪紅^{あか}り

日時 2月7日（土）

内容は来月号でお知らせします！

生涯学習事業

「男の料理教室&女の料理教室」

男性大歓迎！！

日時 1月17日（土）午前10時～12時

場所 山峡紅の里（加工室）

内容 簡単に作れるおつまみ等

参加費 500円

お申込みは1月9日（金）までお願いします。

※お願い※

◇山峡紅の里は12月27日（土）～1月4日（日）まで年末年始休館となりますので、その間のコミセンの貸し出しは行いません。

コミセン内の忘れ物に関しては年が明けてからの連絡でお願いいたします。

◇各団体に集まっていたの年末大掃除を行いませんので、年内最後の施設使用の際にいつもより念入りに清掃を行ってくださるようお願いいたします。また、暖房・照明の消し忘れがないかや施錠の確認を入念にお願いいたします。